（９）令和７年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場			
所 在 地	《四日市市少年自然の家》 四日市市水沢町字大谷1423番地２ 《四日市市水沢市民広場》 四日市市水沢町252番地63	設置年月：	《四日市市少年自然の家》 本館　昭和62年11月 分館　昭和48年７月 《四日市市水沢市民広場》 平成４年10月	
指定管理者	名　称　西武造園株式会社 代表者　代表取締役社長　　小川　巧 住　所　東京都豊島区南池袋一丁目16番15号			
指定管理期間	令和５年４月～令和10年３月【指定管理期間５年、３年目】			
担当部課 （問合せ先）	こども未来部　こども未来課　青少年育成室 TEL：059-354-8247　　E-mail：ikuseishitsu@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	《四日市市少年自然の家》（以下、少年自然の家） 豊かな自然の中で集団宿泊訓練、自然探求等を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。 《四日市市水沢市民広場》（以下、水沢市民広場） 市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる場を提供し、もって市民の健康で明るく豊かな生活の形成に寄与する。			
設置の根拠 （法令、条例等）	四日市市少年自然の家条例 四日市市水沢市民広場の設置及び管理に関する条例			
施設の概要	敷地面積(㎡)	《少年自然の家》392,682 《水沢市民広場》　23,129	延床面積(㎡)	《少年自然の家》 本館　3,077.57 分館　1,398.98
	設備の概要	≪少年自然の家≫ 本館　構造：鉄筋コンクリート（地上３階、地下１階）宿泊定員177人 １階　事務室、医務室、会議室、浴室、総合研修館兼体育館等 ２階　宿泊室、食堂、リーダー室等 ３階　宿泊室、研修室、リーダー室等 分館　構造：鉄筋コンクリート（地上２階）宿泊定員101人 １階　研修室、大広間、創作室、乾燥室、リーダー室等 ２階　宿泊室、講義室、リーダー室等 キャンプ場、野外炊事場、ふれあいの森、少年自然の家駐車場 ≪水沢市民広場≫ 芝生広場、東屋、トイレ、水沢市民広場駐車場		
	事業概要	・少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務 ・少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関すること ・少年自然の家における主催事業の実施に関すること ・少年自然の家の利用料金の徴収等に関すること ・少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関すること ・その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めたこと		

■ モニタリングの総合コメント

業務の履行状況については、少年自然の家職員の人員不足のため、一部の業務が履行されず、指定管理料の減額精算を行いました。ただし、令和７年12月からは通常どおり運営できるようになっております。また、人員不足の中でも、対応可能な範囲を見極め、受け入れた利用者については丁寧に対応していたこと、施設の老朽化、経年劣化に伴う故障が複数ある中で、優先順位を決めて修繕を行いながら、可能なところは職員自ら修理を行い、コストダウンに努めたことは高く評価します。

サービスの質については、職員が薪束の作成、草刈り、道具の修繕などを適宜行い、利用者が快適に過ごせる環境づくりに努めていることを毎月の連絡調整会議で確認しました。職員の対応もアンケート調査で高い評価を得ています。また、自然の家運営協議会や市教育委員会開催の自然教室運営委員会から出された意見や要望に真摯に対応する姿勢が見られました。

サービス提供の継続性・安定性については、人員不足のため、一部の業務が履行できない状況になりましたが、改善計画を策定し、令和７年12月からは通常どおり運営できるようになったこと、法人の経営状態が良好であることから、問題なしと判断しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

職員の体制については、令和７年度から採用されて経験が浅い職員もいるため、研修等に力を入れ、令和８年度以降の運営に備えるよう求めます。

老朽化した施設については、随時市と指定管理者で協議し、緊急性を判断して工事を行い、安全性の確保と利用者の利便性向上に努めるとともにエネルギー使用量の削減を図ります。

事業収支については、利用者数が計画を下回ることが悪化の要因となっているため、まずは、通常どおりの運営を行い、例年並みの利用者数を確保した上で、閑散期のプログラムや大規模イベントの実施を検討し、利用者数を増加させることが望まれます。また、支出を圧迫する燃料費、光熱水費について、利用者がいない時間帯及び場所は消灯し、冷暖房をつけないなど細かな取組みを徹底し、経費削減に努めるよう求めます。

基本的な考え方（施設の性格･目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

少年自然の家職員の人員不足のため、一部の業務が履行されませんでしたが、その他の業務については、少年自然の家条例・水沢市民広場の設置及び管理に関する条例及び管理業務仕様書に基づき、適切に管理運営が行われました。利用の公平性・平等性の観点から、７、８月の繁忙期の利用については、公開抽選会を行う等、利用機会の公平性の確保に努めました。また、ホームページや市広報誌への記事掲載及び学校等へのチラシの配布等の広報活動に努めました。

業務内容

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

施設は、所長を中心に副所長、経理、指導員、作業員、宿直員で構成されています。令和７年度は退職者が多く、人員不足に陥る時期もありましたが、指定管理者の別事業所から応援を受けながら、新規採用に努め、令和７年12月からは通常どおり運営できるようになりました。「リスクアセスメント」「危険予知、応急処置」「食堂の衛生管理」等の安全研修を受講し、安全・安心な施設の運営に努めるとともに、接遇研修やカヤック・里山保全研修を手厚く行い、新規採用職員がいち早く活躍できるように努めました。

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

カヤック体験やアウトドアクッキング等、自然を生かし親子で楽しめる体験活動のほか、小中学生を対象としたキャンプ体験等、こども達の成長を促す活動を提供できました。また、水沢地区を歩いてまわるイベントや地域団体、他団体のイベントへの出展も行い、地域との連携を深めることができました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

施設の利用状況や利用料金収入、人件費及び管理費等の収支及び施設の保守点検等の報告書類については、月１回開催の連絡調整会議において詳細に報告を受けるとともに月次報告書として提出されています。また、本社で作成された現金管理マニュアルに順じて事務を行い、不正防止に努めています。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

熱中症予防対応策を含む危機管理マニュアル及び四日市市・少年自然の家・西武造園株式会社間の緊急連絡体制表を全職員に共有し、緊急時に備えています。
消防計画に基づき防災訓練を２回実施しました。
利用者が病院へ搬送される等の事故があったときには速やかに市へ報告しており、再発防止にむけて全職員で共有を図りました。

社会性（環境、障害者等への配慮）

利用者が出したゴミは、原則持ち帰りであることを利用者に周知し、協力を得ることでゴミの減量に努めました。利用者が野外炊事やキャンプファイヤー等で使用する薪についても適量の使用を呼びかけ、職員間では節電節水を心掛ける等環境に配慮した運営を行っていました。障害者等への配慮については、スタッフの声掛けによるサポートを積極的に行っています。

事業収支

経済性

人員不足の影響もあり、利用者数は前年度比88.4％と減少し、利用料金収入は計画の86.4％となりました。また、一部の業務が履行できなかったため、指定管理料を減額しました。利用者が少なく、空調の稼働や浴場の利用が少なかったため、支出は計画を下回りましたが、総合的な収支は赤字となりました。

団体の経営状態

経営の健全性

貸借対照表、損益計算書等を分析した結果、経営状態に問題はないと判断しました。

その他

障害者雇用に対する取組み

令和７年度の障害者雇用率は2.25％となり、法定雇用率の2.5％を下回りましたが、人事部に障害者雇用・ダイバーシティ推進特命担当を配置し、在籍障害者の離職防止に向けたフォローや、新規障害者雇用に向けた特別支援学校からの実習受け入れ等の取組みを行っています。

令和７年度　四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場　運営状況　チェックシート

１．運営企画

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
少年自然の家	開館日数	357日	357日	0日	少年自然の家職員の人員不足のため、多くの委託・提案事業、自主事業が中止となった。 人員確保に努めながら、現状の人員で可能な事業を開催したが、委託・提案事業△16回、自主事業△３回という結果となった。	不適
	開館時間	8:30～17:30	8:30～17:30	計画どおり		
水沢市民広場	開館日数	357日	357日	0日		
	開館時間	設定なし	設定なし	－		
委託・提案事業開催数		44回	28回	△ 16回		
自主事業開催数		3回	0回	△ 3回		

２．利用実績

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
少年自然の家延べ利用者数	利用者数	31,900人	28,204人	△ 3,696人	少年自然の家職員の人員不足のため、委託・提案事業、自主事業の中止、一時的な新規予約受付の停止、一部プログラムの提供不可という事態に陥り、利用者数が減少した。 指定管理者の別事業所から応援を受けながら、新規採用に努め、令和７年12月からは通常どおり運営できるようになった。	不適
	委託・提案事業参加者数 （うち実参加者数）	2,695人 (2,166人)	1,080人 (923人)	△1,615人 (△1,243人)		
	自主事業参加者数 （うち実参加者数）	916人 (729人)	0人 (0人)	△916人 (△729人)		
	合　計	35,511人	29,284人	△ 6,227人		
	延べ利用団体数	391団体	306団体	△ 85団体		
	平均利用人数（人／日）	99人	82人	△ 17人		
	平均稼働率（%）	79%	77%	△ 2%		
水沢市民広場	利用者数	7,757人	6,172人	△ 1,585人		
	延べ利用団体数	115団体	110団体	△ 5団体		
	平均利用人数（人／日）	22人	17人	△ 5人		
	平均稼働率（%）	31%	28%	△ 3%		

３．事業収支

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
収入	利用料金	20,317,000	17,554,600	△ 2,762,400	少年自然の家職員の人員不足の影響で、利用者数が減少したため、利用料金収入が計画を下回った。また、人員不足により、一部の業務が履行できなかったため、指定管理料を減額した。	不適
	指定管理料	93,456,000	87,011,744	△ 6,444,256		
	委託・提案事業	1,898,600	590,000	△ 1,308,600		
	その他収入	2,097,700	1,876,448	△ 221,252		
	計	117,769,300	107,032,792	△ 10,736,508		
支出	人件費	52,769,300	49,915,876	△ 2,853,424	〔勤務体制:所長１人、副所長１人、経理２人、指導員５人、作業員３人、宿直員４人〕 【人件費】 ・職員の退職から後任の採用まで、期間が空くことがあったため、計画を下回った。 【燃料費】 ・人員不足の影響で、通常より利用者が少なく、空調の稼働が少なかったため、計画を下回った。 【光熱水費】 ・人員不足の影響で、通常より利用者が少なく、浴場の使用が少なかったため、計画を下回った。 【委託・提案事業費】 ・人員不足により、事業の中止が多かったため、計画を下回った。	不適
	管理費	59,574,360	54,376,182	△ 5,198,178		
	消耗品費	2,132,900	2,341,885	208,985		
	燃料費	4,125,000	1,764,200	△ 2,360,800		
	印刷製本費	165,000	144,700	△ 20,300		
	光熱水費	13,139,500	10,778,781	△ 2,360,719		
	修繕料	4,180,000	4,200,045	20,045		
	通信運搬費	1,029,600	1,021,413	△ 8,187		
	広告料	237,600	290,985	53,385		
	手数料	125,950	524,224	398,274		
	保険料	632,500	409,851	△ 222,649		
	委託料	26,852,650	25,901,590	△ 951,060		
	賃借料	1,463,660	1,825,589	361,929		
	その他	5,490,000	5,172,919	△ 317,081		
	委託・提案事業費	1,883,200	1,415,340	△ 467,860		
	一般管理費	11,876,700	11,876,700	0		
	計	126,103,560	117,584,098	△ 8,519,462		
収　支		△ 8,334,260	△ 10,551,306	△ 2,217,046		
自主事業	収　入	420,000	0	△ 420,000	少年自然の家職員の人員不足のため、全ての事業を中止した。	不適
	支　出	420,000	0	△ 420,000		
	収　支	0	0	0		

令和７年度　四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場　運営状況　チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		令和６年度末に複数人が退職し、残った職員の業務負担が大きくなったためか、令和７年度途中でも退職者が相次ぎ、委託・提案事業、自主事業の中止、５月から11月まで新規予約受付の停止、カヤック・里山保全活動の提供不可という事態に陥り、利用者数が減少した。 指定管理者の別事業所から応援を受けながら、新規採用に努め、令和７年12月からは通常どおり運営できるようになった。 職員の入れ替わりが多かったため、研修等に力を入れ、令和８年度以降の運営に備える。	不適
事業収支	収入	少年自然の家職員の人員不足により、利用者数が減少したため、利用料金収入が計画を下回った。また、人員不足により、一部の業務が履行できなかったため、指定管理料を減額した。 まずは、通常どおりの運営を行い、例年並みの利用料金収入を得ることを目標としつつ、閑散期のプログラムや大規模イベントの実施を検討し、利用者数の増加と利用料金収入の増加を図る。	不適
	支出	人員不足による影響で、人件費、燃料費、光熱水費、委託・提案事業費等の支出が少なかったが、これは指定管理者が履行すべき業務を履行できなかった結果である。 令和８年度は本来の業務を履行した上で、削減できる経費についての削減を目指す。	不適

令和７年度　四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場　業務の履行状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	R7.3.31書面確認	明確になっている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	随時書面確認	提出されている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	R7.3.31,R8.4.30書面確認	提出されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	R7.3.31,R8.4.30書面確認	提出されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	R7.3.31,R8.4.30書面確認	提出されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	随時現地確認	整備・保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	随時書面確認	通知されている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	毎月の連絡調整会議及び随時	緊急時には、直ちに措置を講じた	適
		事故等の報告書が提出されたか	随時書面確認	緊急の事故等については速やかに提出されている	適
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	計画・実施されている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	行われている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	随時現地確認	実施・作成されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	随時現地確認	適切に管理されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	随時現地確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	毎月の連絡調整会議時に書面確認	適切に実施されている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に実施されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時HP確認	更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	－	－	－
	システム管理	更新・変更は常になされているか	－	－	－
		トラブルに対応したか	－	－	－

総合コメント

法令及び仕様書で定めた書類の提出並びに経理簿、保守点検の結果報告等は期日内に実施された。

連絡調整会議では、毎月の利用状況、収支、保守点検の結果、利用者アンケートの結果、主催事業の収支及び実施状況等について報告を受けた。

人員不足のため実施できない業務もあったが、対応状況について、随時報告を受けた。

令和７年度　四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場　事業の実施状況　チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	令和７年４月20日 家庭の日応援プロジェクト４月 ～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：9組37人 ・野外炊事（丸鶏のローストチキン、バターコーンピラフ）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションを図る機会を提供することができた。	適
	2	令和７年４月27日 RED隊13期生①	対象：小４～中学生 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：25人 ・入隊式 ・レクリエーション ・班の役割決め ・班ポスター作り	１年間で様々なことに挑戦し、自ら課題を解決する力を養うことが目的の講座。参加者は、活動を共にする仲間との交流を深めることができた。	適
	3	令和７年５月３日～４日 ジュニアスタッフ研修①	対象：ジュニアスタッフ登録者 登録人数：48人 期間：１泊２日	参加者数：58人 ・インタープリテーション研修 ・野外調理実習 ・「人間力」について ・「野外活動リーダー論」 ・危険予知トレーニング ・任命式	ジュニアスタッフ研修とサポートスタッフ研修はそれぞれ１泊２日にて、計画していたが、自然の家職員の人員不足のため、合同かつ日帰りにて実施した。 計画変更による心配もあったが、新鮮な雰囲気で研修を実施できた。	適
	4	令和７年５月３日～４日 サポートスタッフ研修①	対象：サポートタッフ登録者 登録人数：29人 期間：１泊２日			
	5	令和７年５月５日 自然の家でお茶摘み体験	対象：家族 募集人数：14組56人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	6	令和７年５月18日 家庭の日応援プロジェクト５月 ～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：各回20組40人（１日60組120人） 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	
	7	令和７年６月８日 RED隊13期生②	対象：小４～中学生 登録人数：28人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	8	令和７年６月15日 家庭の日応援プロジェクト６月 ～家族で自然観察①②～	対象：家族 募集人数：各回10組40人（１日20組80人） 期間：日帰り	参加者数：10組35人 ・自然観察（ビンゴ） ・モリアオガエルの卵の観察	応募人数は少なかったが、参加者アンケートでは「貴重な体験だった」「また参加したい」等の回答があり、好評であった。	適
	9	令和７年６月22日 カヤック体験６月	対象：家族 募集人数：各回20組40人（１日60組120人） 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	10	令和７年６月29日 出展　じどうかんまつり	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	11	令和７年７月６日 RED隊13期生③	対象：小４～中学生 登録人数：28人 期間：日帰り	参加者数：24人 ・火起こし体験（ファイヤースターター） ・野外炊事（カレーライス） ・班会議	参加者は、火起こし体験や野外炊事によって、達成感を味わうことができた。また、班で協力する姿が見られた。	適
	12	令和７年７月12日 自然と遊ぼう！～夏～	対象：４歳以上の未就学児とその保護者 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	13	令和７年７月20日 家庭の日応援プロジェクト７月 ～昆虫採集～	対象：家族 募集人数：12組48人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	14	令和７年８月２日 水沢地区市民センター共催 ～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：40人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	15	令和７年８月２日 星空観察～夏～①	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	16	令和７年８月３日 星空観察～夏～②	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	17	令和７年８月７日 教育委員会　共催 アウトドアセミナー	対象：小中学校の教員 募集人数：60人 期間：日帰り	参加者数：32人 ・マイスプーン作り ・葉脈転写 ・火起こし体験 ・野外炊事	自然教室引率者育成プログラムとして野外体験研修を行った。	適
自主事業	18	令和７年８月16日 ちびっこデイキャンプ～夏～	対象：小１～３年生 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
委託・提案事業	19	令和７年８月17日 家庭の日応援プロジェクト８月 ～夏休みの工作イベント～竹ランタン	対象：家族 募集人数：各回12組48人（１日24組96人） 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
自主事業	20	令和７年８月22日～23日 自然の家のサマーキャンプ！	対象：小４～中学生 募集人数：30人 期間：１泊２日	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
委託・提案事業	21	令和７年９月21日 家庭の日応援プロジェクト９月 ～森のオープンデー～	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	22	令和７年９月27日 社会福祉協議会共催 親子デイキャンプ	対象：家族 募集人数：５組20人 期間：日帰り	参加者数：５組14人 ・石窯ピザ作り ・創作活動（ネイチャークラフト）	ピザ作りや創作活動を通じて、ひとり親家庭の親子や家族同士の交流を深める機会を提供することができた。	適
	23	令和７年10月11日～12日 RED隊13期生④	対象：小４～中学生 登録人数：28人 期間：１泊２日	参加者数：21人 ・里山保全活動 ・マイスプーン作り ・野外炊事（夕食、朝食、昼食） ・キャンプファイヤー	回数を重ね、参加者同士の団結力が強まり、団体の中で成長する経験を提供することができた。	適
	24	令和７年10月13日 出展　茶業振興センターマルシェ	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	25	令和７年10月13日 カヤック体験①	対象：家族 募集人数：各回10組20人（１日20組40人） 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：９組18人 ・カヤック体験	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深める機会を提供することができた。	適
	26	令和７年10月18日 カヤック体験②	対象：家族 募集人数：各回10組20人（１日20組40人） 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：８組16人 ・カヤック体験	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深める機会を提供することができた。	適
	27	令和７年10月18日 アウトドアクッキング	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：２組８人 ・野外炊事（まるごとカボチャグラタン、焚火パン）	野外体験活動を通して家族で協力し、家族の親睦を深める機会を提供することができた。	適
	28	令和７年10月19日 自然と遊ぼう！～秋～	対象：４歳以上の未就学児とその保護者 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	29	令和７年10月19日 家庭の日応援プロジェクト10月 ～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：２組８人 ・野外炊事（まるごとカボチャグラタン、焚火パン）	野外体験活動を通して家族で協力し、家族の親睦を深める機会を提供することができた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	30	令和７年11月２日 出展　水沢地区文化祭	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	31	令和７年11月８日 ちびっこデイキャンプ①	対象：小１～小３ 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	32	令和７年11月９日 ちびっこデイキャンプ②	対象：小１～小３ 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	33	令和７年11月15日 水沢地区市民センター共催 ～星空観察～	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：６組20人 ・星空投影 ・創作活動（星座早見盤、星バッチ作り） ・星空観察	望遠鏡を用いた星空観察と共に、創作活動も好評で、参加者の星空への関心を高めることができた。	適
	34	令和７年11月16日 家庭の日応援プロジェクト11月 ～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	35	令和７年11月23日 RED隊13期生⑤	対象：小４～中学生 登録人数：28人 期間：日帰り	参加者数：17人 ・クリスマスパーティー準備 （食事メニュー決め、出し物準備、飾りつけ準備）	クリスマスパーティーの企画を自分たちで考えることで、自ら考え、行動する力を身につける機会を提供できた。	適
	36	令和７年11月30日 出展　水沢楽し市	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：84人 ・木製キーホルダー工作	すいざわ楽し市に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらうことができた。	適
	37	令和７年11月30日 水沢歩こう会～秋～	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	参加者数：200人 ・星の広場（スタート）→ふれあい牧場→もみじ谷→星の広場（ゴール） ・飲むヨーグルト、コーンスープの提供	地域と連携したイベントで、相互理解の場として重要な役割を果たしている。今後も地域と積極的に連携し、より良いイベントづくりを期待する。	適
	38	令和７年12月14日 RED隊13期生⑥	対象：小４～中学生 登録人数：28人 期間：日帰り	参加者数：20人 クリスマスパーティー（クリスマスメニュー調理、お楽しみ会）	クリスマスパーティーやお楽しみ会を自分たちで実施し、自ら課題解決する力を養う、仲間と協力する大切さを学ぶという目的を達成することができた。	適
	39	令和７年12月21日 家庭の日応援プロジェクト12月 ～お正月飾り～	対象：家族 募集人数：各回12組48人（１日24組96人） 期間：日帰り	参加者数：13組36人 ・たねクイズ ・大きな松ぼっくりのお正月かざり作り	日本文化の体験を通じて、家族の交流を深めることができた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	40	令和８年１月17日 富良野自然塾	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：5組16人 ・緑の教室 ・46億年・地球の道 ・たねダンゴ作り	自然の大切さや森と自分たちの関係を知ってもらい、環境や未来について考えてもらうことができた。	適
	41	令和８年１月18日 家庭の日応援プロジェクト１月 ～富良野自然塾～	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：3組12人 ・緑の教室 ・46億年・地球の道 ・たねダンゴ作り	自然の大切さや森と自分たちの関係を知ってもらい、環境や未来について考えてもらうことができた。	適
	42	令和８年１月25日 ちびっこデイキャンプ③	対象：小１～小３ 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	43	令和８年２月１日 RED隊13期生⑦	対象：小４～中学生 登録人数：28人 期間：日帰り	参加者数：19人 ・卒業制作（剥製の装飾）	仲間と協力する大切さを学ぶと共に自然の家に残るものを作成し、参加者の帰属意識を高められた。	適
	44	令和８年２月８日 ちびっこデイキャンプ④	対象：小１～小３ 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	45	令和８年２月15日 家庭の日応援プロジェクト２月 ～森のバードフィーダー作り～	対象：家族 募集人数：12組48人 期間：日帰り	参加者数：11組35人 ・バードウォッチング ・材料集め ・バードフィーダー作り	バードウォッチング等を通じて、自然や身近な鳥の生態について興味をもってもらった。また、協力しながら創作活動をすることで、家族の絆を深める機会を提供することができた。	適
自主事業	46	令和８年２月21日～22日 ちびっこウィンターキャンプ	対象：小１～小３ 募集人数：30人 期間：１泊２日	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
委託・提案事業	47	令和８年２月22日 ちびっこデイキャンプ	対象：小１～小３ 募集人数：30人 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：24人 ・アイスブレイク ・森探検 ・火起こし ・焼餅作り	自然の中で遊ぶことで探求心や想像力を養うとともに自主性や協調性を身につける機会を提供することができた。	適
	48	令和８年２月28日 自然と遊ぼう！～冬～	対象：４歳以上の未就学児とその保護者 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	－	－
	49	令和８年３月７日～８日 RED隊13期生⑧	対象：小４～中学生 登録人数：28人 期間：１泊２日	参加者数：22人 ・お楽しみ会準備 ・お楽しみ会（保護者参加） ・修了式	２日目のお楽しみ会、修了式では保護者に参加してもらい、こども達の様子を見てもらった。こども達も保護者を迎え入れることを楽しみにしており、賑やかで楽しい時間を過ごしてもらうことができた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	50	令和８年３月14日 アウトドアクッキング	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：10組40人 ・野外炊事（スペアリブのコーラ煮、焚火パン）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会を提供することができた。	適
	51	令和８年３月15日 家庭の日応援プロジェクト３月 ～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：８組31人 ・野外炊事（スペアリブのコーラ煮、焚火パン）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションを図る機会を提供することができた。	適
	52	令和８年３月15日 家庭の日応援プロジェクト３月 ～春のオープンデー～	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	―	―
	53	令和８年３月21日 富良野自然塾	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	中止事業の代替として実施 参加者数：3組14人 ・緑の教室 ・46億年・地球の道 ・たねダンゴ作り	自然の大切さや森と自分たちの関係を知ってもらい、環境や未来について考えてもらうことができた。	適
	54	令和８年３月21日～22日 春キャンプ	対象：小４～中学生 募集人数：30人 期間：日帰り	自然の家職員の人員不足のため中止	―	―
	55	令和８年３月29日 ジュニアスタッフ・サポートスタッフ研修	対象：ジュニアスタッフおよびサポートスタッフ 登録人数：77人 期間：日帰り	参加者数：37人 ・せせらぎのこみちの階段清掃・整備 ・グループディスカッション ・お正月の歴史学習、遊び体験	１年間の活動を振り返り、スタッフとしての自覚を再確認し、人間的成長を実感してもらうことができた。	適

総合コメント

少年自然の家職員の人員不足のため、多くの委託・提案事業、自主事業が中止となった。
結果的に、事業の開催数は計画を大きく下回ったが、人員確保に努めながら、他の業務を含めて優先順位を考え、現状の人員で可能な事業を開催できた。

令和７年度　四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場　設備・備品の維持管理状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に連絡がなされている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	随時現地確認	整備、保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適

総合コメント

施設の老朽化に伴い、修繕の機会が増えているため、随時市と指定管理者で協議し、緊急性を判断して工事を行っている。修繕の完了報告や書類等は、毎月開催する連絡調整会議にて確認している。

令和７年度　四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場　サービスの質　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	随時現地確認	スムーズに予約できるよう対応している	適
		許可証は速やかに発行されたか	随時現地確認	発行されている	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	市広報、HP及びチラシ確認	適切な時期に広報されている	適
		ホームページは見易いか	HP確認	適切に作成・更新されている	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果、現地確認	良好である	適
		使用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果、現地確認	適切である	適
		業務従業者は名札を着用しているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	着用している	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果、現地確認	アンケート結果で満足との回答を得ている	適
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
	清掃業務	トイレットペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に補充されている	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目が清潔に保たれているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	保たれている	適
	安全管理業務	避難経路には障害物がないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	障害物なし	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	管理されている	適
		草刈りや除草はされているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	実施されている	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	随時現地確認	行われている	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適

総合コメント

アンケート調査で「大変満足」「満足」と回答した割合は、利用全般が99.2%、スタッフ対応が97.7%、施設・設備が96.9%、食事が95.9%と利用者から高い評価を受けている。

各項目について100%が達成できるよう引き続き指摘及び要望について随時職員間で情報共有し、速やかな対応に努める。